

# 同志社中学校・高等学校

(様式4-2：平成29年度 モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）にかかわる学校支援制度  
実施結果報告書)

## 実施結果報告書

1. 学習名称： 叡電 八幡前駅プロジェクト ＜教科外 特別活動（同中学びプロジェクト）＞				
2. テーマ： 町の人にとっても、同志社生にとっても、大切な八幡前駅を 自分たちの手でもう一度「素敵な駅」にしよう				
3. 実施教科： 教科外での特別活動として実施				
4. 関連単元： なし				
5. 実施単元数： なし (ただし、ミーティング回数は26回、活動時間の総合計は50時間以上)				
6. 学年	中1～3	7. クラス数		8. 生徒数 最大時17名
9. 実施内容 (別添資料：プロジェクト計画書を参照)				
プロジェクトの目標としては、以下2点である。				
(1) 駅利用者の地下鉄への流出や、地域の少子高齢化によって活気を失っている 叡電「八幡前駅」。地域や同志社にとって大切な「八幡前駅」を、自分たちの 手でもう一度「素敵な駅」にしたい。				
(2) 第7期は、交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）の支援事業に認 定されたことを機に、“人や社会、環境にやさしい”という観点を加え、より 都市環境・交通環境への貢献や還元度の高い学習活動に発展させたい。				
具体的な実施内容の要点は以下ア)～ク)のとおりである。				
ア) 全校生徒に対して有志メンバーを募集し、男女計17名（1年10名、2年6 名、3年1名）が集まり、約半年間活動した。				
イ) 八幡前駅を分析（リサーチ・フィールドワーク）し、特徴と課題をもとに、 誰にとってどのような魅力的な駅にしたいのか議論を重ね、コンセプト策定。				
ウ) 個人やグループで魅力化プランを企画し、叡電担当者へプレゼンを実施。				
エ) クリスマスに駅でイベントを行う（装飾／募金活動／飲料提供／生演奏等）				
オ) 子ども食堂を運営する団体と交流し、募金を寄付する				
カ) 駅など公共空間やサービスのデザインを専門にされる京都女子大学の山岡 俊樹教授による出前講義と懇談を実施する				
キ) 「駅ホームに待合室をつくる」という中長期的な提案について、叡電担当 者へ再プレゼンを実施。その後、本社を訪問し、取締役等の役員・社員15名 ほどへのプレゼンも実施する機会を得る。				
ク) 3学期終業式で全校生徒への報告発表を実施。ホームページの立ち上げ。				

## 10. 学習のながれ：

9月、叡山電車担当者（取締役・総務部長）と前年度に引き続き今年度も「八幡前駅プロジェクト」として産学協同を実施することを確認する。10月、全校生徒に対して有志メンバーを募集するポスターを作成し、全校での集会等でも呼びかけ、男女計17名（1年10名、2年6名、3年1名）が集まり、11月にプロジェクトをキックオフさせることができた。「電車が好き」「なんか面白そう」「アイデアを出すのが好き」「何か社会にアクションしたい」それぞれの思いを持って集まったメンバーで、『どんな駅が魅力的な駅といえるのか』を議論する。正課の時間が使えない“課外”の活動であるため、集まってミーティングができるのは食事をしながらの昼休み30分間だけ。細切れになるミーティングを回を重ねながら、八幡前駅を分析（リサーチ・フィールドワーク）し、特徴と課題をもとに、誰にとってどのような魅力ある駅にしたいのか、今期のコンセプトを策定した。MM教育の『人、社会、環境に優しい』というテーマも念頭に、『ココアツ（ここに集まる。ここで集める。ここでアツくなる。）』というコンセプトが生まれ、地域の人たち（特に老人と子ども）にとって八幡前駅を“架け橋”“公民館”“遊園地”“休憩室”のような存在していくことが決まった。さらにワークショップを重ねながら、そのコンセプトを実現させるためにはどんなことを実現させたら良いのかを検討。個人やグループで魅力化プランを企画し、叡電担当者へプレゼンを実施した。「カフェや募金活動など人が集まるイベントをする」「駅に音楽を流す」「掲示板を活性化」「駅ホームに待合室やトイレが無いので造る（廃車両を活用したい）」「駅に遊び道具を置いて、人の交流を生む」「夜の暗さを改善させ安心安全なイメージに変える」などを提案し、短期的に実現できることとして、クリスマスに駅でイベントを行うことが決まる。プレスリリースや地域近隣店舗への告知チラシ掲出活動を行い、12月20日に地域住民に参加していただいて、駅ホームでのクリスマスイベントを実施。クリスマスツリーをデコレーションしたパネルをホームに設置して、サンタクロースが子どもにお菓子を配り、駅利用者には温かい飲み物を無料提供するサービスを行い、中学生によるクリスマスソング生演奏などで、駅利用者のみならず地域からの来場者を楽しんでいただくことが出来た。駅舎に隠した同志社ロゴマークを見つけて回答するクイズは、応募用紙と投函箱を設置して約1ヶ月間募集したところ、約40件の応募があった。駅へのLEDイルミネーション設置・点灯は12月20日～2月末まで実施した。京都新聞にも取材され翌日の朝刊に掲載された。また、3日間早朝の通勤利用者を対象に実施した募金活動（子ども食堂への寄付目的）では、10,212円集めることができた。その寄付金は、2月、子ども食堂を運営する団体の大学生に来校してもらい、子ども食堂の運営や課題などのお話を聞きながら交流し、直接手渡しで募金を寄付することができた。11月の叡電へのプレゼンの結果、「今後検討の余地あり」として保留されてしまった「駅ホームに待合室をつくる」企画を、可能性があるならば絶対に実現させたいとのメンバーの思いから、再プレゼンに向けて企画をもっと深く、詳細に練り上げるべく、1月～2月とさらにミーティングの回数を重ねる。プロジェクト計画に沿って、専門家によるアドバイスと学びを得ることを目的に、駅など公共空間やサービスのデザインを専門にされる京都女子大学 家政学部 生活造形学科の山岡 俊樹教授（和歌山大学名誉教授）による出前講義と生徒たちとの懇談を実施させる。山岡教授は、叡山電車の鉄道部長が



参加された電鉄会社系のシンポジウム(第4回ヒューマンファクターシンポジウム)で基調講演をされていた方という紹介を受け、本プロジェクトの趣旨に賛同をいただき、中学生向けの講義と懇談を快く行っていただいた。そこでは、メンバーも大いに刺激と新しい観点を得るとともに、山岡教授から自分たちのプランへの太鼓判とアドバイスをもらい、叡電への再プレゼンに向けて意欲を高めることができた。2月末、「駅ホームに待合室をつくる」という中長期的な提案について、叡電担当者へ再プレゼンを実施。プレゼンにむけての準備をすすめるなか、「駅ホームに単なる待合室をつくれればいいのではなく、“地域・交流”を根底にして、『待ち時間』『遊び』『地域イベント』が有機的に結びつくストーリーがある待合室を提案したい」との発想に中学生たちは至っていた。それがプレゼンを通して叡電の担当部長には伝わり、共感していただけたことが大変印象に残る。検討の結果は、3月に本社訪問をしたときに戻していただくことになり、同時にもう一度、取締役等の役員・社員15名ほどへのプレゼンも実施する機会を得る。すぐに実現させましょう！という回答は得ることができなかったが、「本当に実現したら、本当に駅利用者に喜んでいただけるのか、本当に活用していけるのかがもう少し明確になれば、それだけの投資をして待合室をつくるという判断も前に進む。今後継続して検討していきましょう。」との発言をいただけたことは、プロジェクトメンバーたちも今後可能性を繋ぐための材料として受け取ることができている。もともと、地域住民に八幡前駅プロジェクトの活動を広報するべく、チラシかパンフレットのようなものを作成して、広く配布しようと話し合っていたが、配って終わりにならないWebサイトのほうが有効ではないかと議論が変わり、急きょWebサイトを立ち上げることになった。3月の終業式において、全校生徒約900名にむけて活動報告の発表を行った際も、今後の継続した活動を宣言することで、これまで半年間の活動をまとめるとともに、4月以降も引き続き、八幡前駅を舞台として“地域”へのアプローチを強めていく活動を行っていくこととなっている。

以上

※学習で使用した教材やワークシート、学習風景を撮影したビデオや写真、指導計画書などを添付して提出してください。

## プロジェクト計画書

同志社中学校 古城 郷

### プロジェクト名：

同志社中学校×叡山電車 素敵な駅をつくる産学協同「八幡前駅プロジェクト」第7期  
<教科外 特別活動（同中学びプロジェクト）>

### プロジェクトの目標：

- (1) 駅利用者の地下鉄への流出や、地域の少子高齢化によって活気を失っている叡電「八幡前駅」。地域や同志社にとって大切な「八幡前駅」を、自分たちの手でもう一度「素敵な駅」にしたい。
- (2) 第7期は、交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）の支援事業に認定されたことを機に、“人や社会、環境にやさしい”という観点を加え、より都市環境・交通環境への貢献や還元度の高い学習活動に発展させたい。

### プロジェクト運営方針：

- (1) 生徒の発想を信じ、出来るかぎり尊重する。  
→大人が失敗や限界を恐れない。  
→予算や期限・条件などの制限は与えつつ、できるだけ発想が実現するように支援する。
- (2) 生徒達が率先して動かない限り、大人から積極的に手伝わない。  
→産学協同プロセスを生徒自身が体験（自分事にする）し、達成することが重要。
- (3) 生徒の背中を押すことはするが、計画、実践、報告は生徒で企画・準備して実行する。  
→“プロジェクトリーダー”は子ども（たち）。運営にあたる教職員は、あくまでも“世話人”“コーディネーター”“ファシリテーター”として関与する姿勢を貫く。

### プロジェクトを通して獲得させたいもの（評価について）：

自由応募の有志生徒（中学1～3年対象）で実施するもので、成績評価の対象ではない。

すでにある課題の解決や、まだない新しいことへの挑戦。これらを実社会で実現させる。産学協同プロジェクトはこれを可能にするので、子どもたちは「達成感」と「自信」を獲得する。

課題に対して「こんなことやってみたい」「こうしたら良くなると思う」と考案し、プランに仕立て、企業に対してプレゼンテーションし、評価を受け、さらに練り直し、認められ、誰かに任せるのではなく自らの手で準備し、実行・実現させ、新聞記事にも報道され、その成果を全校生徒の前で報告する。実際にカタチになるのは、学校の中ではなく社会。学校内で完結する活動とは別次元の「達成感」を子どもたちは感じるができる。また同時に「自分たちが子ども扱いされなかった」「自分たちが考えたことも社会のなかで通用する」「私も社会の一員としてアクションすることができる」といった「自信」を得て、こういった取り組みをもっとやっていきたいという意識も育成することを目指す。この「達成感」と「自信」が、学習意欲の向上や、日々の学校内での諸活動へのモチベーションに還元されていくことが到達地点である。

また、実社会での仕事さながらのプロセスを体験することで、「デザイン思考」を実践するトレーニ



ングにもつながっている。観察やインタビューを通して“共感 (Empathize)”し、収集した情報を議論しながら整理しコンセプトを決め“問題定義 (Define)”を行い、自分だけでなくメンバー全員でどんどん“アイデア創出 (Ideate)”をして提案をまとめていく。さらにそのアイデア (プラン) を実際に試作して検証し、作り直して練り上げていく“プロトタイピング&テスト (Prototyping & Test)”も実践している。「デザイン思考」を通して、自らの力を他者との協働 (チームワーク) のなかでアウトプットする実践経験を積む。それぞれのプロセスのなかにおいても、柔軟に発想する力、自ら意見する力、他者の価値観の尊重や、チームとして調整する力、表現力など多様な能力が求められることから、この産学協同プロジェクトでの学びが、将来、大学生や社会人として研究や仕事に取り組んでいくことにつながる有効な原体験になると考えられる。

PBL (Problem Based Learning) として、アントレプレナーシップ獲得の学習活動としても有効である上に、「駅」「電車」といった公共交通機関や施設の活用を主眼とした学びを通して地域貢献につなげていくプロジェクトである。取り組んだ成果が、実社会のなかで発表 (実行) されるため、そのサービスを体験する人 (駅利用者や地域住民など) からのリアルな感想こそが、成功であっても失敗であってもダイレクトな評価として生徒たちには与えられるものとする。

### 進行計画：

プロジェクト参加者・・・中学1～3年対象 (有志10名程度が中心となって運営)

参加見込：中学校 全校約880名、および当該駅の利用者、  
近隣地域住民、叡山電鉄の職員

フェーズ	ねらい	手段	ポイント
[1] 要件の構築・確認	企業と学校とで、大まかな期間設定や着地点の想定、活動の前提となる条件設定 (ヒト・モノ・カネ) を行い、相互共有しておく	*企業担当者との打ち合わせ (必要に応じて現地訪問)	*プロジェクト運営の基本的な心構えについて、しっかりと共通認識を構築することが大切 *中学生との積極的なやり取りを期待していることを伝える。(特に若手社員等が担当するなどが理想的)
[2] メンバー募集	対象とする生徒 (全校または学年指定・男女など) カテゴリに対して、プロジェクトの意義や魅力をアピールして“有志”でのメンバーを募集する	*募集ポスターを作成し、校内各所に掲示 *募集用の動画CMを作成し、全校礼拝で伝達アピールを行う	*ポスターには、デザイン性 (感度の高い生徒向け) やワクワク感 (好奇心を喚起)、そしてテーマが伝わるコンセプチュアルなメッセージ (共感) を意識して作成する *動画は印象的に伝わる効果が大きいので積極的に活用する
[3] ワークショップ／ミーティングの運営 (活動期間中は週に1回ペース)	<b>【1】</b> キックオフ (アイスブレイク・導入)	<b>【1】</b> ペアゲーム／全員の自己紹介／現状のイメージ共有／ブレインストーミング／履歴確認	<b>【1】</b> *共通点探しゲームなどで楽しくアイスブレイクさせる／*既存の八幡前駅についてイメージを共有する (写真でも提示する) /

<p>※生徒たちで進行をまかなえるようにできたらベスト。企業の担当者がミーティングのファシリテータを行う場合もありえる。</p>	<p>【2】全員でのアイデア出し／全体のコンセプトメイキング</p> <p>【3】フィールドワーク／実地見聞</p> <p>【4】個人でのプラン作り／自分のプランを全員にシェア</p> <p>【5】コンテンツごとのタスクやスケジュールを明確にする</p>	<p>【2】いくつかのグループに分かれてのフセンを使ったワーク形式</p> <p>【3】フィールドワークしてレポートを書く</p> <p>【4】個人でのワークシート／個人別のプチプレゼン</p> <p>【5】全員でのディスカッション形式</p>	<p>*「素敵な駅」ってどんな駅？自由に発想させる／*これまでの八幡前駅プロジェクトの活動を知る</p> <p>【2】*「八幡前駅」を利用したくなる駅にするためにやってみたいアイデアを自由に発想させる。ただし何を、誰に、いつ、何のためになどの項目ごとに整理しながらアイデア出しができるようワークシートを工夫する。</p> <p>【3】*可能であれば実地見学に付き添う。 *写真撮影をしておくよう促す。</p> <p>【4】*この時点ではコンセプトを必要以上に強調して印象付けておく必要がある／*個人別に出てきたアイデア（プランになってないものがほとんど）をホワイトボード上でカテゴライズしていく／*どれを実行していくか全員と確認しながら、コンテンツを絞っていき、担当も明確にして共有する</p> <p>【5】*全員から意見を出してもらいながら、アイデア1つ1つについて詳細を明確にしていきつつ、あいまいなことを浮き彫りにして課題にする／*コンテンツごとの担当者だけで担当パートについて考えるのではなく、全員の意見から導かれた共有イメージにコミットすることで責任感を高める</p>
--	---	--	---



フェーズ	ねらい	手段	ポイント
[4] 初回プレゼン	プランを企業担当者にプレゼンして、実現可能の是非を問う	個人またはグループで、駅に対しての提案を発表する。プレゼンスライドや、イラスト、試作品などを用いて、1人あたり5分程度とする。	<p>*プレゼン内容を精査する際に、すぐ実現可能な短期的なもの、実現まで時間やお金の捻出が必要になる中長期的なものを、企業担当者とともに精査して仕分けを行う。</p> <p>*企業担当者には、真剣に採否を判断していただき、どこが良いのか、なぜ無理なのかなどをシビアに評価していただくことを大切に</p>
[5] 実現した短期的な企画を実行させる	提案が実現した企画を、実際に行うことにより、「本当に実現させることができるんだ!」と生徒の意欲をさらに高めるとともに、実行してみても分かる難しさや課題を見つけさせる	基本的には子どもたちの主体的な動きによって行われるようにフォローする(準備や片づけも)	<p>*短期的な提案を実現させる場としては、クリスマスに関連する取り組みについて叡電から内諾もらっておく。</p> <p>*プレスリリースを行い、マスコミに取材してもらい、実際に新聞やテレビ等に紹介されることを目指す。</p>
[6] ワークショップ/リサーチなど	中長期的な提案と受け止められた企画案を実現させるために再プレゼンを目指す	[3]のプロセスを繰り返す	
[7] 専門家のアドバイスを受ける	プロデュース/デザイン/公共空間を計画するなどの専門家(企業で実践している方や専門分野の大学教授など)の講義やワークショップを経験して、自分たちのプランニングに活かす	企業・大学研究室等に出向く、または出前講義を学校で行ってもらうなど	<p>*プロの視座を得ること</p> <p>*自分たちのプランをどのように改善したり発展させたりすべきかを学ぶ</p> <p>*自分たちのプランに自信を持つこともできる(プロにお墨付きを得たことを企業に対してもアピールできる)</p>
[8] 再プレゼン	プランを企業担当者にプレゼンして、実現可能の是非を問う	個人またはグループで、駅に対しての提案を発表する。プレゼンスライドや、イラスト、試作品などを用いて、1人あたり5分程度とする。	<p>*企業担当者には、真剣に採否を判断していただき、どこが良いのか、なぜ無理なのかなどをシビアに評価していただくことを大切に</p>

フェーズ	ねらい	手段	ポイント
[9] 企画実施本番(仕上げ)	子どもたちの本番(仕上げ作業等)をきっちり完了させる/成功も失敗も含めて達成するようにする	基本的には子どもたちの主体的な動きによって行われるようにフォローする(準備や片づけも)	*最終的にコンセプトに沿ったものになっているかチェック
[10] 会社訪問の調整と同行	産学協同でパートナーになった企業の実際の現場を見学することで、職業観を獲得してもらう	*本社への訪問 *事業についての説明 *現場の見学(社内・工場) *作業の模擬体験	*プロジェクトの締めくくりとして位置付けると、自分たちがやってきた取り組みが、実社会の企業でも行われているということに直面して、共感・納得とともに職業観を獲得してもらえ
[11] 発表の場をセッティング	*プロジェクトの取り組みを、学校内の全校生徒や、産学協同した企業の方々に知ってもらう	相手企業社内や、全校礼拝などでのプレゼンテーション	*プレゼンテーションの内容・編集・スライドの作成など一切を子どもたちに任せる
[12] 広報	*当プロジェクトの活動を学校内をはじめ、駅利用者、地域住民などへ広く知ってもらい、今後さらに協力的な地盤を整える	*駅ホームでの看板掲示 *チラシの配布 *Web ページ作成	*どのような表現で、どのような情報を発信するかも生徒たちが主体的に考えるようにする。手作り/プロへの外注の両方を活用できるように助言する
[11] 活動のまとめ・振り返り	*自分たちが何を達成できたのかしっかりと噛みしめる *自分たちがどう歩んできたか、何がもっとできたはずなのか、子どもたち自身が振り返る *この経験が今後どのように自分に活かされると思うか考える	*これまで行った取り組みをまとめた振り返りバージョンの通信を配布する *各自で振り返る感想アンケートを実施 *打ち上げミーティング(慰労のお茶会)	*「やってよかった」の雰囲気が一番大切にする(1人1人のなかでの肯定感・達成感を持ってもらう) *協同した企業や担当者へのメッセージも書いてもらい、そのメッセージを企業へフィードバックとして渡す

### スケジュール(案):

- 2017年9月 有志メンバー公募 (募集: 男女8名~10名 / 対象: 中学1~3年生 約880名)
- 10月 フィールドワーク/ワークショップ
- 11月 ワークショップ/初回プレゼン
- 12月 プラン実行(初回: クリスマス関連)/振り返り
- 1月 ワークショップ
- 2月 ワークショップ/専門家のアドバイス/再プレゼン
- 3月 プラン実行(仕上げ)/会社訪問/全校への報告・広報/まとめ

以上



あなたのアイデアが  
ほんとうに「駅」に  
なるって信じられますか？

八幡前駅プロジェクトなら  
できるんです。

プロジェクト第7章

メンバー  
募集！

先着8名

10/30(月)締切

11月から本格スタートして、12月のクリスマスイベント、そして3月のゴールまで、  
観山電車『八幡前駅』を舞台に、「素敵な駅とは何だろう？」という答えと一緒に考え、  
その駅を実現するために一緒に活動をしてくれる仲間を募集します。

興味がある人は、気軽に校務センター（担当：古城）まで声をかけてください！

失敗や限界を恐れるな。  
あなたのアイデアで  
駅をプロデュースしよう！

八幡前駅プロジェクトは  
あなたの挑戦を待っています

プロジェクト第7章

メンバー  
募集！

先着8名

10/30(月)締切

11月から本格スタートして、12月のクリスマスイベント、そして3月のゴールまで、  
観山電車『八幡前駅』を舞台に、「素敵な駅とは何だろう？」という答えと一緒に考え、  
その駅を実現するために一緒に活動をしてくれる仲間を募集します。

興味がある人は、気軽に校務センター（担当：古城）まで声をかけてください！



世話人の小言

さあ、いよいよ始まった第7章メンバーによる“新しい八幡前駅プロジェクト”!! 何がで  
きるか楽しみですね! ミーティングをすでに2回終えて、みなさんどんな気持ちでしょう  
か? 「何かを生み出す、創り出す楽しさ」を感じて、頑張っていきましょう! 世話  
人: 古城より

集まったプロジェクトメンバーは14人で過去最多。  
学年も男女も超えてともに活動しよう!

<メンバー一覧>

- 1B04磯部真佑さん
- 1B13恩田彩音さん
- 1B24蔭山剛大くん
- 1B26丸山理仁くん
- 1B27松本岳くん
- 1B30西脇和希くん
- 1B32大田慶悟くん
- 1E29中川順登くん
- 2A05梁野美桜さん
- 2C37横江佑太郎くん
- 2D22井上朝陽くん
- 2F03平野福さん
- 2G33新庄貞泰くん
- 2H30長岡拓希くん



八幡前駅プロジェクト

第2回ミーティング

11/6  
(月)

八幡前駅行ってみよう??

無人、かい(屋根) 地名??

皆電にって

遅ろ、田舎、無名

一週間前に知らた  
えびまつり

800形バカコイ



11/2  
(木)

八幡前駅プロジェクト  
キックオフ・ミーティング

プロジェクトの目的

駅電「八幡前」駅を  
素敵に駅にする  
(活性化・魅力化)

第7章のポイント

人や社会、  
環境に「やさしい」  
を

- 駅好き
- 電車好き
- 高の関は楽しい
- 古町??

みんなが好きなこと、やってみよう!!  
目的を定現させよう!!

八幡前駅に行ってみよう!!  
ない、は次回までに  
1度行ってみよう!

ルール

- ①みんなが率先して  
動かない限り、  
手伝わない

悪いところだけでなく、  
いいところも探してみよう!

ルール

- ①みんなの発想を  
信じて、尊重する

マボロ思ひ

①ハトのフックス

②駅に本物のハト野郎

③ハトエーワ

どんな駅、電車が  
使いたい、魅力的?

④落し傘を傘団気

⑤楽しい

⑥電車の乗り心地を改善

⑦カラオケ電車

⑧近所の人と交流

⑨レジャー電車

⑩フックスが(キャラクター)

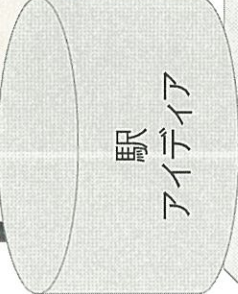
⑪レジャーカー

⑫車内サヤム(音楽)

誰に? — 利用者の声

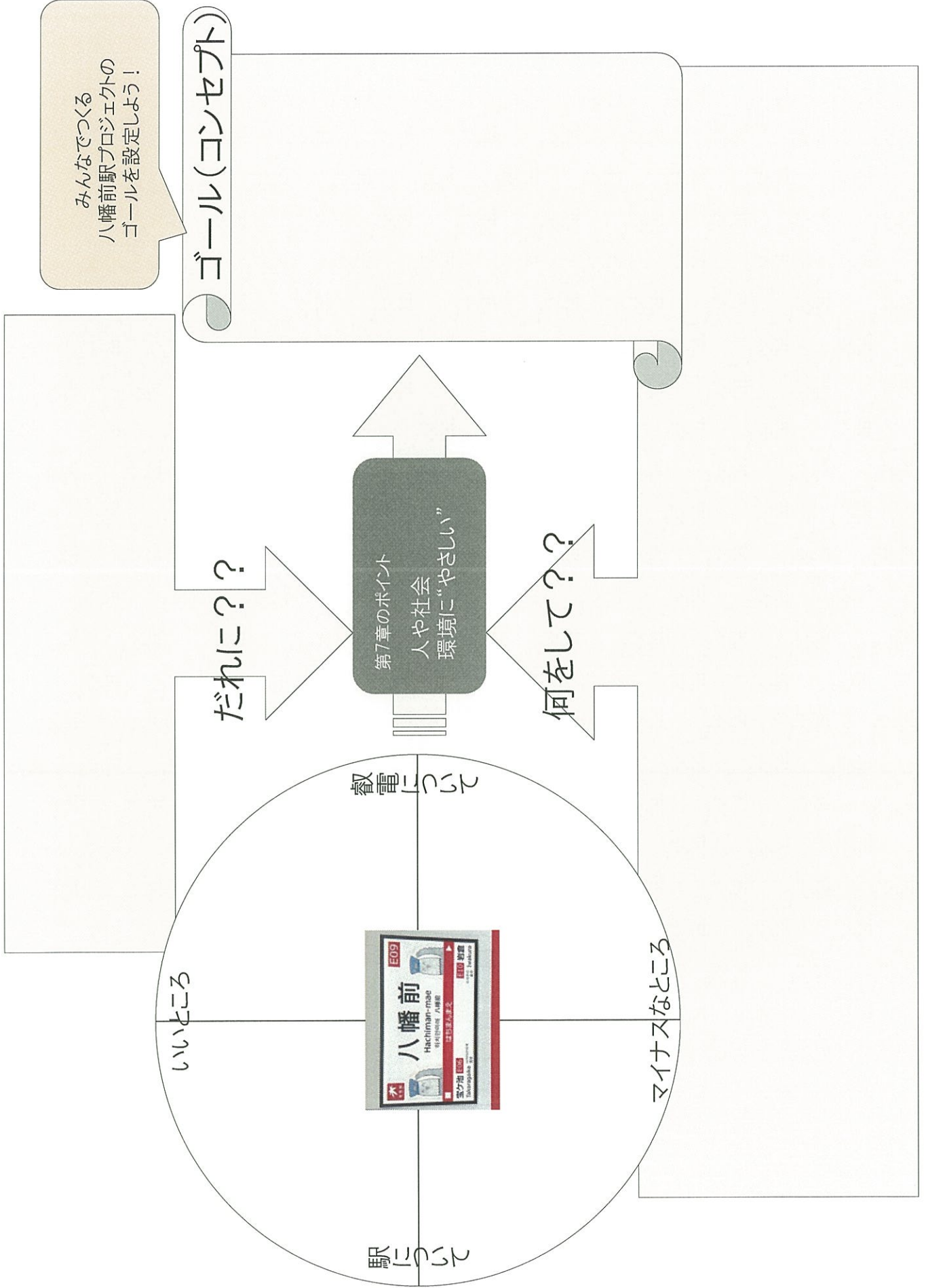
八幡前駅/駅電を利用する人は、どんなタイプに分けられるでしょうか?

- ⑬待機時間短縮
- ⑭利用者の声
- ⑮車内スタッフ
- ⑯駅電スポット(インスタ)
- ⑰お礼をもらって
- ⑱車内で大発表
- ⑲駅前のサイン
- ⑳ノートに感想
- ㉑駅電が、新しい方向か
- ㉒車内販売
- ㉓TVカー



方向性・考え方





八幡前駅プロジェクト

ワークシート

2017.11.22 第5回MTG

<今日のアジェンダ>

- ①コンセプトを決める
- ②やりたいアイデアを出す
- ③アイデアごとにチーム組む
- ④クリスマスはどうする？

【今後のスケジュール】

- 11/24(金) 昼休みMTG
  - 11/28(火) 放課後MTG
  - ↑観山電車へブレゼン!
  - 12/11(月) 期末テスト後MTG
  - 12/12(火) ~
- 指導期間をつかって準備・作業  
12/20(水) 終業式ブレゼンする？

八幡前駅プロジェクト  
第4回ミーティング

Good  
運轉体の木目がカッコイイ  
京阪→散電が便利  
800Vのケーブル

駅

暑いの、寒い  
洗いの  
せまい  
作りの時間が長い  
遅いの、高い  
遅いの

Bad

みんなが利用する  
京都らしさ  
(三宅) 階層(おひま)  
明るい駅  
おもしろい駅  
知名度が高駅  
乗らなくても行きたい駅  
欲をいえば人形着所!!  
の、デザイン

第7章のポイント  
人や社会、環境にやさしい

第7章のポイント  
人や社会、環境にやさしい

やりたい企画・ア行行  
誰にとって??

中学生  
大人(ご老人)  
幼稚園児  
観光客

次回(11/20(月))  
昼休み集合  
みんぱう1号(おひま)のデザインを考えてみよう!

ルール  
① みんなの発想を信じて、尊重する

ルール  
② みんなが率先して動かない限り、手伝わない

コンセプト

アイデア・実行プラン

チーム



【1】

クリスマスはどうするか??

<やることが決まっていること>  
\* クリスマス看板をつくる  
→ 土台が出来ているので、飾りつけはどうするか?

他にクリスマスはどうする??

誰にとって??

どんな時に??

何のために??

どんな準備が必要??

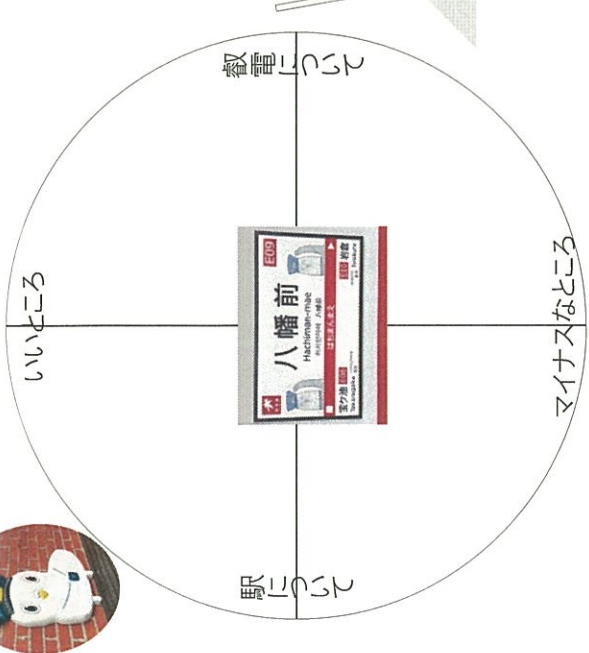
【3】  
さらになにをするか??

【2】  
今すでにあるものはどうするか??

- <すでにあるもの>  
\* 駅のゆるキャラ「ハト駅長」  
\* 同志社イメージのレンガ調の壁コーナー  
\* 同志社高校 旧チャペルのイス(80年もの)







- 【今後のスケジュール】  
 11/28(火)放課後MTG  
 ↑ 八幡山電車へプレゼン！  
 12/11(月)期末テスト後MTG  
 12/12(火)～  
 指導期間をつかって準備・作業  
 12/20(水)終業式プレゼンする？

忘れちゃいけないこのテーマ  
**『人や社会、環境にやさしい』**



**【1】 八幡山電車の希望！**  
 クリスマスをどうするか？  
 <やることが決まっていること>  
 \* クリスマス看板をつくる  
 → 土台が出来ているので、飾りつけをどうするか？  
 他にクリスマスどうする？？

**【2】**  
 今すぐにあるものを進化させる？？

**【3】 そしてさらに**  
 みんなは何をするか？  
 <すでにあるもの>  
 \* 駅のゆるキャラ「ハト駅長」  
 \* 同社イメージのレンガ調の壁コーナー  
 \* 同志社高校 旧チャペルのイス(80年もの)

# みんなのコンセプト決定！

八幡前駅プロジェクト  
 第7章コンセプト

(心が熱くなる) (ここに集まる)  
**ココアツ**

コレツ！

企画アイディア ・実行したいプラン				
誰にとって？				
何のために？				
どんな時に？				
どんな準備が必要？				

すぐに実現できるアイディアから、めっちゃビッグでちょっとお金も時間もかかりそうな提案まで、  
 どんなスケールでもOKですよ！ ワクワクするねー！！ とにかく1人3つプレゼンしよう！



さあ、みんなでひねり出したコンセプトが決まりましたね！  
次は、具体的に「何をやっていくか」を考えて提案していく段階です。  
そのためには「なぜ」「どうして」といった「理由（意味）」が重要です。  
みんなの「やりたいこと」は、コンセプトときちんと合っていますか？それも重要です。

いきなりですが、まずは現時点での提案をまとめて、  
明日11/28(火)放課後に、叡山電車の方々へプレゼンしてみよう！

(電報から希望されているクリスマス企画もふくめて、)  
すぐに実現できるアイデアから、  
めっちゃビッグでちよっとお金も時間もかかりそうな提案まで、  
どんなスケールでもOKですよ！ワクワクするねー！！



11/24  
(金)

<p>横江川 (人々が集って交流する駅) 地域の観光客 ↓ 地域のひと、駅を観光ポイントにする(つくる) 何を? 何を? 何を?</p>	<p>井上 (地域の公民館) みたな(駅) 老人と子ども の架け橋 ↓ 交流 = 遊び 何のために? 何のために? 何のために? 何のために? 何のために? 何のために? 何のために? 何のために?</p>	<p>深野(駅、平野)と イノチ・知名度が ある駅 乗客も果し(駅) 田町の人、外国人(観光客) ↓ 食 車内販売 何のために? 何のために? 何のために? 何のために? 何のために? 何のために? 何のために? 何のために?</p>
--	---	---

ワークシートで考えを書きだしてくれた4人について、みんなで交流してみましたよ！  
さあ、今度はこれが【ココアツ】な企画かどうかをもう一度考えてみなきゃ！

世話人の小言

ミーティングも6回を超えて、プロジェクトの雰囲気は少しずつかめてきましたか?? 今のところ、屋休みのちよっとした時間しか活動できないけど、これからこれから！  
みなさんの活発な意見や行動力をまだまだ期待しています！ 世話人: 古城より

「心がアツくなる」、「心が温かくなる」、「心があつまる」、「ここに、あつまる」……  
いろんな読み方イケるね！

忘れちゃいけないこのテーマ  
『人や社会、環境にやさしい』

八幡前駅プロジェクト 第6回ミーティング

みなさん必ず出さないと

なぜ、何のために (どんなにするの) (アイデア)

普段はファミカ-  
なみの2人になれば  
親戚に出発。  
子どもが集まる

お客様、  
中学生  
7地域の  
おとしの  
身障者の方  
観光客  
(外国)

駅に遊具を置く  
将棋・囲碁がある

昔の車両を置く!!  
(半分は切っても)  
その車内が  
いらないと  
が出来る!

次回、28(水)放課後  
1人3ボールランにて  
電へアップレシオン!!  
女性なのは  
そのアツク(アツク)が  
本当にココアツなのか?

クリスマスは何をするか!  
忘れずに!

これまでのミーティングで、みんなが自由に出していた皆さんのアイデアがあつたと思います。それ全部めっちゃOKです。その一つ一つを、もう1回整理して、そのなかから1人(またはチームで)3つまでに絞って、プレゼンできるように準備してみてください！iPadでも、【ワークシート】でもなんでもOKです。

次回ミーティングは、明日11/28(火)16:00～ グレイスチャペルです(30分間)  
叡山電車から中山さん・山田さんが来ます。プレゼンがんばりましょう！



# ココアツ

エコモ財団 助成テーマ

『人や社会、環境にやさしい』

みんなのプレゼンを、こんな感じにまとめて、観電へ交渉・調整のお願いをしてきたよ♡

さあ、その回答やいかに...

## ハトカフェをする

- \* 地域の人が集まる、遊べる、落ち着く
- \* 交流の場所としてだけでなく、働く場所にもなる
- \* 観光スポットにもなる
- (何を販売するか、置くか、建物どうする)
- (リサーチやインタビュー、人材が必要)

## 来た人にコーヒーを配る

駅にストローブを置く  
(ここであたたまる→ココアツ)

## 車内販売をする

(お菓子で楽しく)  
(ココナッツ?ココアツ)

## 駅限定の飲食物の販売

- \* 普段の乗降客を中心に買ってくれるもの
- \* クリスマスでは、あたたかい飲み物を
- \* 八幡前にちなんだ8がつく金額にして
- なにか割引になるような企画をする
- (何を売るか、どこで売るか、その他交渉)

## 人がたくさん集まるイベントをする

### 駅で募金活動をする

(ここであつめる→ココアツ)  
(ここにあつまる→ココアツ)

## 掲示板の活用

- \* 同志社中学と地域の交流
- \* 地域住民による俳句・絵画の発表
- \* 中学生の絵やおススメの映画など
- \* クイズラリーのようなもの

## ハト駅長の顔ハメ看板をつくる

### トリックアート看板をつくる

★安心安全な夜(暗い・こわい対策)

## 駅に音楽を流そう

- \* 音楽を聴ける明るい雰囲気
- \* 聞いたことの無い古い曲や季節感ある曲
- \* 歌にふれあえる場所
- \* 音楽を通じた交流

## 暑さ・寒さをしのぐ待合室をつくる

絵本をおく(ピクック)

### 昔の車両を置く

- \* 鉄道ファンや観光客がく
- \* 車両内でいるこんなことができる
- レストランなど

### 使わなくなった車両を置く

## 観電車両のイスを増やす

- \* 満員電車が高齢者は大変
- \* 席を2層にしたらしい(ダブルデッカー)

## ハト駅長でなく本物の動物を駅長に

- \* 保健所の引き取りのないイス・ネコなどを活用して殺処分の減少に貢献する

## 駅で将棋ができる

- \* 老人と若者が遊びを通して交流できる
- \* 待ち時間が楽しくなる、短く感じる
- \* ハト駅長と将棋の駒をコラボさせた商品

## 《遊ぶものを設置する》

- \* 囲碁や将棋など→地域の人と交流
- (どんな遊びがよいか調査必要)

## 遊べる場所をつくる

- \* 子どもが遊べる場所を増やす社会貢献
- \* 地域の子どものたちが交流する
- \* 楽しい駅のイメージアップ
- (何の遊具がいいか、安全管理、広報が必要)

## 駅に遊具を置く

- \* 子どもが駅にあつま

★駅で待ち時間にヒマにならない工夫  
(スマホ以外で待ち時間をつぶせないのか)

## 《八幡前駅では電車の速度を減速する》

- \* 通勤通学の時間帯以外で実施する
- \* 車窓から駅の装飾や掲示をゆくり見たり、写真を撮ったり、興味が湧けば下車してくれる
- \* 北越急行ほくほく線「スローラビット」みたいに

★八幡前駅を観光客にじっくり見せよう

★駅で待ち時間にヒマにならない工夫  
(スマホ以外で待ち時間をつぶせないのか)

## 《乗車ホームの向かいホームへの工夫》

- \* あと何分で到着するかの表示や観電情報を

## オリジナルのヘッドマーク(ハト)

## 車両をラッピングする(ハト)

## 観電への提案

- \* 新車両「ひえい」を知らしめる
- \* おもしろい企画・広報がいる
- \* 改札なしワンマンカーの乗降方法はじめての人は分かりにくいので
- 掲示を増やすなど改善を
- \* 「八幡前」と「三宅八幡」を混同するので
- 路線が違うことをわかりやすく知らせるため
- 掲示やアナウンス、駅名の変更など考える

終業式  
プレゼン?



12/20(水)午後?

クリスマス  
駅デコレーション



12月

1月

2月

3月

車庫見学







前回の企画プレゼンは、みなさんからさまざまなアイデアが出て、盛り上がりましたね！すごいですごい！叡山電車のお二人も、見学にきていた同志社大学生の高橋さんも、みんなのプレゼンに驚いていましたよ！あとは、ひとつひとつ実現させていこう！  
世話人：古城より

期末テストは、順調ですか？？大変ですよ。。。。  
僕も、中学生のときは、苦労しました。でも乗り越えればいいことが待っている！  
残り、月曜日のテストも頑張らしましょう。

さてさて、前回のプレゼンお疲れ様でした！いい感じでしたね。  
みなさんからの企画を、別の資料のように、全体を見渡せるようにまとめて、  
叡山電車さんに検討をお願いしてきました。

実現可能なのか、どうなのか、、  
費用(コスト)的にどうなのか、安全面はどうなのか、  
地域住民の方の理解や協力は、、、、  
準備の時間が間に合うのか、、、、

そしてそして、大切なのは、コンセプト『ココアツ』な企画だったのか、  
テーマ『人や社会、環境にやさしい』企画だったのか、、

その回答は、次回12/11(月)の連絡会でみなさんにフィードバックします。

**【1】 クリスマスをどうするか？**

＜やるが決まっていること＞

- \* クリスマス看板をつくる  
→ 土台が出来ているので、飾りつけをどうするか？

**【2】 今すでにあるものはどうするか？**

＜すでにあるもの＞

- \* 駅のゆるキャラ「ハト駅長」
- \* 同志社イメージのレンガ調の壁コーナナー
- \* 同志社高校 旧チャペルのイス(80年もの)

他にクリスマスはどうする？？

**【3】 さらになにをやるか？**

スケジュール



8 金 ★	9 土	10 日	11 月 ★	12 火 ★	13 水 ★	14 木 ★	15 金 ★	16 土	17 日	18 月 ★	19 火 ★	20 水 ★	21 木	22 金	23 土	24 日	25 月
期末考査 今日はココ			期末考査 ★									終業式 クリスマス礼拝 ★					クリスマス

12/11(月)テスト終了後、11:00～  
チャペルの会議室で連絡会をします！  
(ちよっとだけ食べ物用意するよ)

12/12～12/18の期間で、  
それぞれの担当の準備を進めることとなります  
補習にかかった人は、補習が最優先です。  
他にも、学びプロジェクトや、クラブ活動がある人、  
うまく予定や分担を調整して、取り組んでください

終業式・HRが終わった放課後、  
八幡前駅で、クリスマスイベントの  
準備から本番まで行う予定です！  
～夕方まで時間を空けておいてください  
(お昼ごはんは、各自で準備)

次回、テスト最終日12/11(月)の終了後11:00～、チャペルの中にある会議室で、連絡会をします。  
みなさんの企画アイデアを、叡電で考えてもらいました。その結果をお伝えして、今後について一緒に考えます。



地域住民のみなさまのお越しをお待ちしております！

12/20 プロジェクト 始動!

Merry Christmas!

今年もやります!

同志社中学校 Doshisha Junior High School × KEIHAN 叡山電車

素敵な駅をつくる産学協同「八幡前駅プロジェクト」



クリスマス・イルミネート・デコレーション  
& 「ココアツ」なクリスマスイベント



日時 2017年12月20日(水) 15:00~16:00頃

場所 叡山電車「八幡前」駅ホーム



みんなココアツ

キラキラ・イルミの  
クリスマスツリー  
& クリスマスソング

これもココアツ

駅にかくれる  
キャラクターを探そう！  
クイズに答えて、応募しよう

みんなで「こども食堂」を  
支えよう！福祉募金


⇒ 裏面にもまだまだイベントあります！



## ホットな飲みもので、ココロ・アツアツ

12/20(水) 15:00 - 16:00 までの間に行われるハ幡前駅のライトアップを見に来てくれた人、またそのときに駅にいる人に、**コーヒー**。

**ココア**、**コンスーア**の中から、好きなものを **無料** でプレゼントします。

12/21と12/22の 7:30 - 8:30 も同様に無料で両配布  ちょっとしたおかしも用意しています。

同志社中学  
+  
ハ幡前駅



## お菓子を交換して、ココロ・ほかほか(アツアツ)



そして、地域或の子供たち同士のおかし交換イベントも行う予定ですので(12/20(水) 15:00 - 16:00) のみ

是非おかしを家から持ち寄り、交換しよう。

**ハ幡前駅に来よう!! きっと楽しいよ!!**